



くあつ！、こんなつ、
絶対に、抜け出して、
くううつ！、機械なんか、





なに？　これえっ！
バイブなのになうううっ！
膣内で激しくうごめいて……。
んあっ♡♡！　こんなの、おかしい……。！

お

ダン

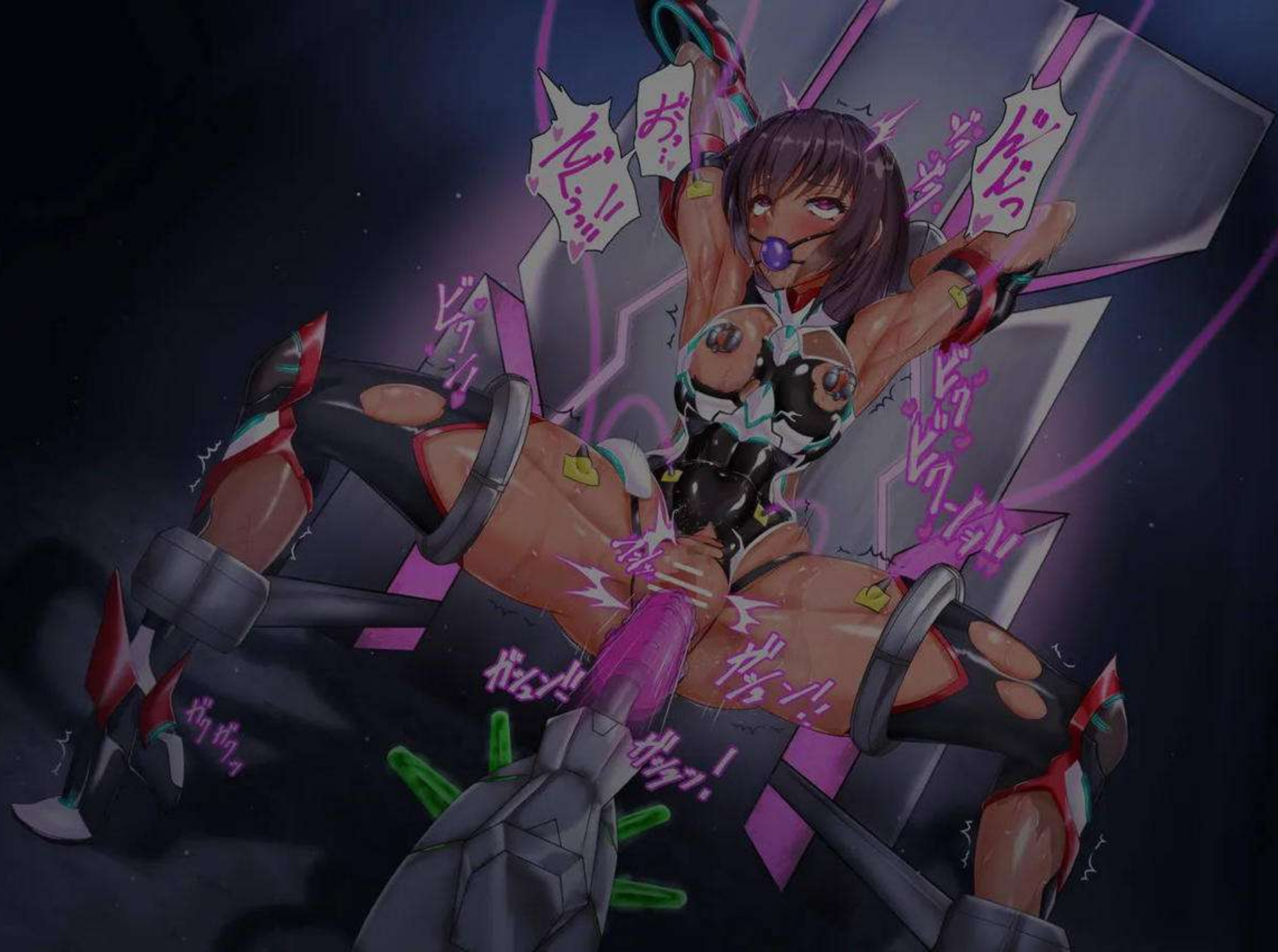
ガウンス

おはようございます！



こんら、の…パイプ、のうきじや…
らめえ、イブ…イっちやっ♡♡!
イクううううっ♡♡♡♡♡♡♡♡!!

第77号



「と、そんな風にこの退魔忍は機械に犯されてもまだ自分は大丈夫と思いい込んでいる。」

「で、実際は？」



「この品種改良した淫魔にもう2週間犯されっぱなしだ。」

「凄い腹だけど淫魔の子供でも孕まされてるのか?。」

「いいや、あれは能力を吸収する卵が詰まってる、あれによつてこの退魔忍の能力は全て卵に移動する、目が覚めた時には全ての能力は失われ、残るのは人間はおろか、化け物を満足させるsexに特化した肉娼婦だ。」

「へえ、えげつないねえ、身体も改造してるってわけかい。」



「まあ俺は出来上がった退魔忍を運ぶだけだからな、後どのくらいで出来上がるんだ?。」

「身体の改造は既に終了している、今は3000倍を遥かに凌駕する感度の快感を受けても壊れない身体と脳みそにし、2度と元には戻せないように

最終調整をしているのだが、
・・・後2、3日位だろう。」

「そうかい、じゃあクライアントには
そう連絡しておくぜ。」





